

家庭でできる耳の聞こえと言葉の発達チェックリスト

お子さんのきこえの程度を知っておくことは、言葉の発達を知るためにとても重要です。

このリストは、それぞれの時期のお子さんのきこえ方やきこえたときの反応を記載したものです。

お子さん一人ひとりに個人差がありますので、すべての反応が見られるとは限りませんが、お子さんとの日常生活の中で、耳のきこえと言葉の発達の参考にしてください。

また、お子さんのきこえについてご心配なことがあれば、どうぞ遠慮せず、担当の産科の先生、小児科の先生、保健師などにご相談ください。

このリストは、お子さんが生まれてしばらくの間、みんなで使うものです。母子健康手帳と一緒に大切にしておきましょう。



月齢	項目
0か月頃	() 突然の音にビクッとする () 突然の音にまぶたをぎゅっと閉じる () 眠っているときに突然大きな音がするとまぶたが開く
1か月頃	() 突然の音にビクッとして手足を伸ばす () 眠っていて突然の音に目を覚ますか、または泣き出す () 目が開いているときに急に大きな音がするとまぶたを閉じる () 泣いているとき、または動いているとき声をかけると泣きやむか動作を止める () 近くで声をかけると（またはガラガラを鳴らす）ゆっくり顔を向けることがある
2か月頃	() 眠っていて急に鋭い音がすると、ビクッと手足を動かしたりまばたきをする () 眠っていて子どもの騒ぐ声や、くしゃみ、時計の音、掃除機などの音に目を覚ます () 話しかけると、アーとかウーと声を出して喜ぶ（またはニコニコする）
3か月頃	() ラジオの音、テレビの音、コマーシャルなどに顔（または眼）を向けることがある () 怒った声や優しい声、歌や音楽に不安げな表情をしたり喜んだり嫌がったりする
4か月頃	() 日常のいろいろな音（玩具・テレビ・楽器・戸の開閉）に関心を示す（振り向く） () 名を呼ぶとゆっくりではあるが顔を向ける () 人の声（特に聞き慣れた母の声）に振り向く () 不意の音や聞き慣れない音、珍しい音にははっきり顔を向ける
5か月頃	() 耳元に目覚まし時計を近づけると、コチコチをいう音に振り向く () 父母や人の声などよく聞き分ける () 突然の大きな音や声に、びっくりしてしがみついたり泣き出したりする
6か月頃	() 話しかけたり歌をうたってやるとじっと顔をみている () 声をかけると意図的にさっと振り向く () ラジオやテレビの音に敏感に振り向く
7か月頃	() 隣の部屋の物音や、外の動物の鳴き声などに振り向く () 話しかけたり歌をうたってやると、じっと口元を見つめ、時に声を出して応える () テレビのコマーシャルや番組のテーマ音楽の変わり目にパッと振り向く () 叱った声（メッ、コラなど）や近くでなる突然の音に驚く（または泣き出す）
8か月頃	() 動物のなき声をまねるとキャッキヤ言って喜ぶ () きげんよく声を出しているとき、まねてやると、またそれをまねて声を出す () ダメッ、コラッなどというと、手を引っ込めたり泣き出したりする () 耳元に小さな音（時計のコチコチ音）などを近づけると振り向く
9か月頃	() 外のいろいろな音（車の音、雨の音、飛行機の音など）に関心を示す（音の方にはっていく、または見まわす） () 「オイデ」「バイバイ」などの人の言葉（身振りを入れずに言葉だけで命じて）に応じて行動する () 隣の部屋で物音をたてたり、遠くから名を呼ぶとはってくる () 音楽や、歌をうたってやると、手足を動かして喜ぶ () ちょっとした物音や、ちょっとでも変わった音がするとハッと向く
10か月頃	() 「ママ」、「マンマ」または「ネンネ」など、人の言葉をまねていう () 気づかれぬようにして、そっと近づいて、ささやき声で名前を呼ぶと振り向く
11か月頃	() 音楽のリズムに合わせて身体を動かす () 「・・・チョウダイ」というと、そのものを手渡す () 「・・・ドコ？」と聞くと、そちらを見る
12～15か月頃	() 隣の部屋で物音がすると、不思議がって、耳を傾けたり、あるいは合図して教える () 簡単な言葉によるいいつけや、要求に応じて行動する () 目、耳、口、その他の身体部位をたずねると、指をさす